

第9回スポーツアワードまちだ 表彰対象者募集中!

☎スポーツ振興課 ☎724・4036

全国・世界レベルで活躍し、町田のスポーツ界に貢献した選手やスタッフ等を公募・顕彰することで、アスリート等と市民をつなぐ「第9回スポーツアワードまちだ」(3月9日開催)の表彰対象者を募集しています(自薦・他薦は不問)。

グランプリ(記念品と副賞10万円)、準グランプリ(記念品と副賞5万円)のほか、各賞を予定しています。
対町田市のスポーツ振興に多大な貢献をした個人または団体で、次のいずれかに該当する方
 ①2018年1月1日～12月31日に顕著な実績をあげた
 ②町田市出身で全国や世界を舞台に活躍している
 ③市内で特定の競技

の発展振興に尽力した④町田市を中心に活躍するアスリートを指導している
 ⑤今後の活躍が大いに期待される
 ⑥スポーツで町田市の名を広めた
 ※プロ・アマや町田市内在住の有無は問いません。

※FC町田ゼルビア(サッカー)、ASVペスカドーラ町田(フットサル)、キヤノンイーグルス(ラグビー)、小野川親方(大相撲)は、町田市がホームタウンチームやスポーツ選手として支援する特別な存在であるため、表彰対象から除外します。

申12月31日までにSportsまちだホームページのエントリーフォームで申し込み。

市税の納付は 安心・便利な口座振替を!

☎納税課 ☎724・2120

市税の納付を口座振替にしていると、各納期に金融機関等に出向く手間が省けるうえ、指定口座から自動的に引き落とされて、納め忘れがありません。

現在、2019年度からの口座振替の申し込みを受け付けています。利用できる各税目の申し込み期限は、右表のとおりです。

申「町田市税口座振替申込書」(市庁舎、各市民センター、市内金融機関等の窓口で配布)に必要な事項を記入・押印のうえ、申し込み。

※約1か月でご登録いただけます。

※通帳印を使わずに、キャッシュカードのみで申し込みができる「ペイジー口座振替受付サービス」も市庁舎で利用できます。詳細はお問い合わせ下さい。

2019年度口座振替 申し込み

税目	振替開始時期	振替日	申込期限
固定資産税	1期	5月31日	2月13日
都市計画税	全期	5月31日	2月13日
軽自動車税	全期	5月31日	2月28日
市・都民税	1期	7月1日	4月1日
国民健康保険税	1期	7月31日	4月26日

まちだ☆おいしい食べきり協力店募集中!

☎3R推進課 ☎797・0530

市では、食品ロス削減のため、消費行動の改善を目的とするライフスタイルの提案を行っています。

今回、「まちだ☆おいしい食べきり協力店」として、食品ロス削減のために以下のような具体的な取り組みを行っている店舗・事業者等を募集します。

市が認定し、市内に周知・PRを行い、その利用促進や取り組みへの参加を促すことで、食品ロスの削減を目指します。

対市内で営業し、次のいずれかの取り組みを行っている飲食店・食品販売店・宿泊事業者等

○お客様の要望に応じて料理の量を調節している店舗

○宴会での「おいしい食べきり運動」実施の呼び掛けを積極的に行うなど、食べ残しゼロを呼び掛けている店舗

○ばら売りや量り売りなど、適量購入につながる食品販売を行っている店舗

○完食したお客さんに対する割引やクーポン券の発行など、特典・サービスを付与している店舗

※上記以外にも取り組みの要件があります。登録方法等の詳細は、町田市ホームページをご覧ください。



ステッカーイメージ

金井町・藤の台団地地区

住所整理計画案がまとまりました

☎土地利用調整課 ☎724・4254

金井町・藤の台団地地区で予定されている住所整理について、新しい町名と町区域の案がまとまりました。

案は、対象地区とその周辺地区の町内会・自治会・商店会の各代表や公募の委員による「町田市町区域の新設に関する市民懇談会」が、2017年10月から1年間かけて検討してきたものです。

11月14日には、市民懇談会の高

橋会長から市長へ「町田市町区域の新設に関する市民懇談会報告書」が手渡されました。



市民懇談会の高橋会長

カワセミ通信 143



町田市長 石阪丈一

この冬は暖冬傾向だそうですが、暖かい日が多かった11月に引き続き、12月になっても、「なかなか冬にならない」と感じていました。中旬になって急に寒さがやってきました。遅れ気味(?)だった季節の進行も、紅葉や黄葉も終わり、早朝、丹沢や雪をかぶった富士山がくっきり見られるようになりました。

さて、先日、市内の忠生第三小学校、町田第五小学校の授業を見学しました。今年度の施政方針では、「教育の町田」ということを申しました。「英語で選ばれるまちだ」ICTを活用した学び」ということも掲げています。

文部科学省の2020年度からの次期学習指導要領では、英語教育やICT教育が重視されています。町田市では小学校の英語教育については、指導要領を2年前倒して、既に今年4月から新しい英語教育カリキュラムをすべての小学校で実施しています。

忠生第三小学校では、5年生の英語の授業を見学しました。何か、クイズとかゲームの要素を取り入れて英語を学ぶという感じの授業でした。ALTと呼ばれている外国語指導助手と担任の先生、それに加えて英語を教える専科の先生と、3人が役割分担しての授業でした。一番の印象は、子どもたちが英語を使う授業を楽しんでやっているということでした。

町田第五小学校での見学は、「ICT教育」がテーマでした。町田市では、今年度から2か年(中学校は3か年)で各学校に40台のタブレット端末

と大型モニターを整備しています。

ICT教育研究推進校になっている町田第五小学校では、1人1台のタブレット端末を使っている授業でした。5年生の3クラスでの授業は、プログラミング教育でした。これまた、ゲーム感覚を取り入れたソフトウェアが使われていて、太陽の動きをアニメーション画面上でコントロールするというもの。こちら子どもたちは、楽しそうに取り組んでいました。

課題もいくつかあります。英語教育では、英語の専科の先生がどの学校にもいるというわけではありません。放課後英語教室も増やしていかなければなりません。

ICT教育では、小・中学校でのタブレット端末の整備や大型のモニターなどに多額の費用がかかります。この3か年で約20億円の費用が見込まれています。それでも、実際の授業では児童生徒4~5人に1台の割り当てになりますので、モデル校のように、例えば学年で各クラス一斉に、1人1台でというわけにはいきません。

10年先の新しい時代に生きる子どもたちに、今すべきことの意味を考えさせられる小学校授業見学でした。



ICTを活用した授業の様子

認可保育園を運営する費用の状況

☎保育・幼稚園課 ☎724・2137

認可保育園は、保護者の就労や病気などの理由により、家庭で保育できない児童を保護者に代わって保育する児童福祉施設です。

2018年度は、市内の保育園等の定員を334人増やし、市立・私立合わせて73園の認可保育園で保育を行っています。

運営には右図のとおり、国が定める保護者負担基準の一部を公費で負担し、保護者の負担を軽減しています。

保育料は、保育園運営の大切な費用の一部です。納期限を守って納付して下さい。なお、納期限までにお支払いいただけない場合は、差し押さえ等の滞納処分をすることがあります。

2017年度の入所児童の状況

延べ入所児童数	7万3404人
月平均入所児童数	6117人
月額平均保育料	2万583円

2017年度の運営費用の状況

国	25億1444万円
都	12億5722万円
市	24億6198万円
保護者	15億1088万円
合計	77億4452万円

※入所児童数・運営費用とも、市の直接運営の公立保育所は除いています。

認可保育園の運営費の負担割合

認可保育園の運営にかかる児童1人あたりの費用 10万5505円/月				
国	都	市	保護者	
32.5%	16.2%	16.2%	35.1%	
3万4255円	1万7127円	1万7127円	3万6996円	
国	都	市	保護者	
32.5%	16.2%	31.8%	19.5%	
3万4255円	1万7127円	3万3540円	2万583円	